

# 若者が地元で活躍できる 機会の創出

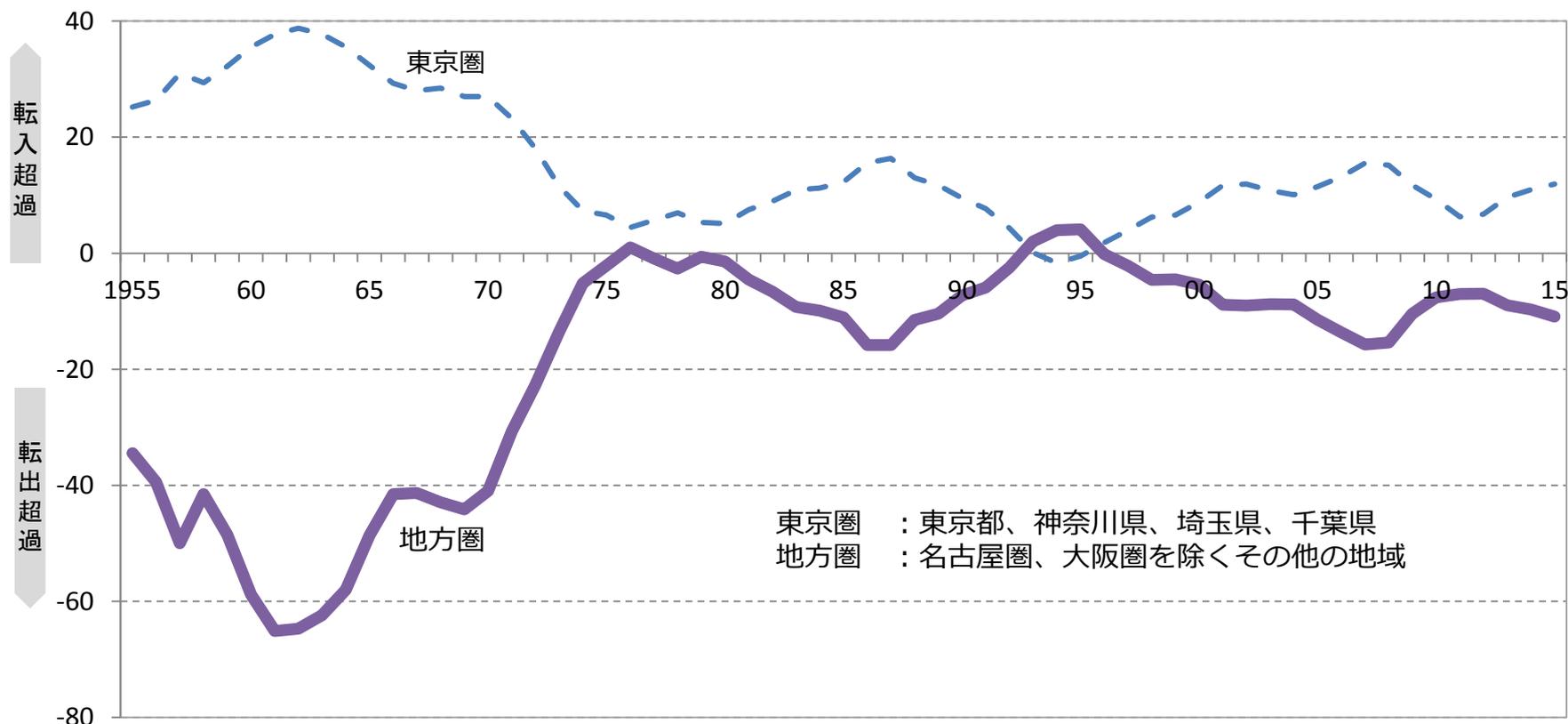
「地方の産業振興による若者への安定した雇用の確保」

## 島根県

自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク  
第10回知事会合資料(平成28年8月3日)

# 1 大都市への人口集中の要因

- (1) 昭和30年(1955年)頃から始まった高度成長期には、東京、大阪など大都市の周辺部で、電機、自動車、化学、鉄鋼などの大企業などを中心とした経済が発展。
- (2) 雇用の場も急速に拡大し、そこに島根など地方から多くの若者たちが働きに出て、高度成長に貢献。
- (3) 人口流出の動きは、地方と大都市の経済・雇用格差に深く関連しており、近年の傾向は、東京への一極集中。

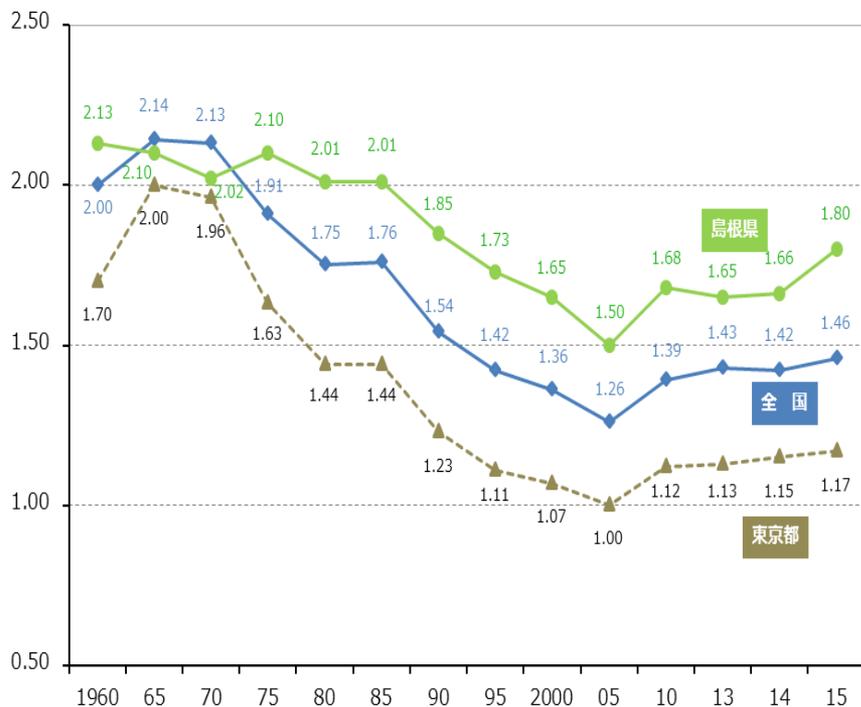


資料:住民基本台帳人口移動報告年報(総務省統計局)

## 2 地方の高い出生率

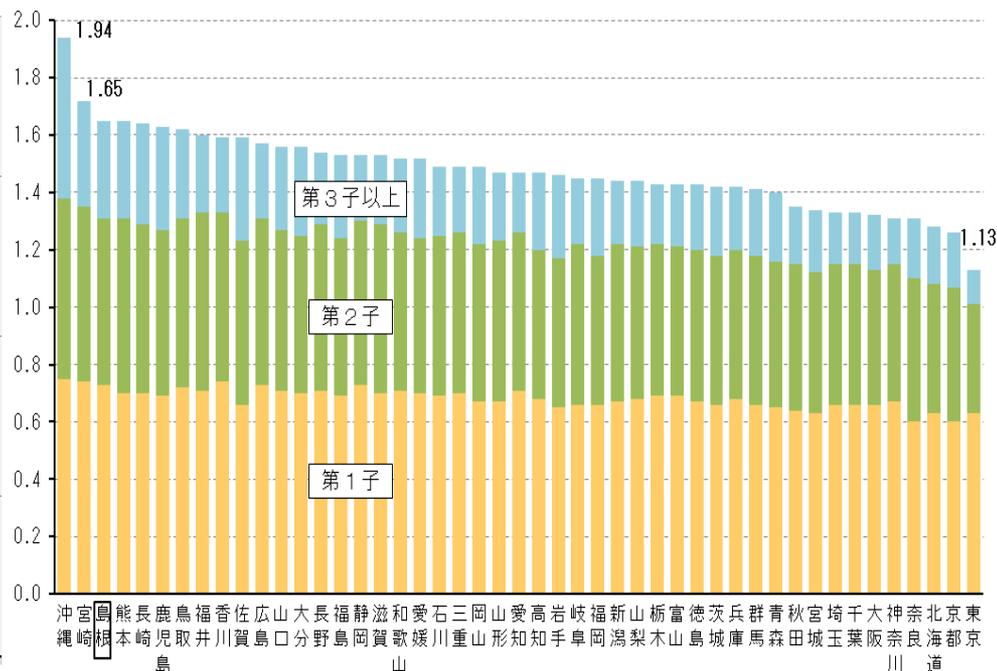
- (1) 合計特殊出生率については、全国的に回復傾向。
- (2) 島根県の平成27年(2015年)の出生率(概数値)は、全国平均の1.46よりも高い1.80で、全国第2位となっているなど、大都市と比べて地方の出生率は総じて高い。
- (3) 第1子までの出生率は都市部と地方に差はないが、第2子以降の出生率には大きな差が生じている。

●合計特殊出生率の推移



資料:人口動態統計調査(厚生労働省)

●合計特殊出生率と出生順位合計特殊出生率(2013年)



資料:都道府県別に見た女性の年齢(5歳階級)別出生率及び合計特殊出生率(国立社会保障・人口問題研究所)

### 3 若者が地元で活躍できる機会の創出

- (1) 若者が集まる大都市では子育てが難しく、子育てがしやすい地方では若者が少ないという副作用により、日本全体の人口が減少。
- (2) このままでは、日本全体が人口減少のスパイラルから抜け出せない。
- (3) 男性も女性も共に働きながら子どもを育てやすい社会的な環境づくりを行うと同時に、出生率が低い大都市から、子育てしやすく出生率が高い地方へ、若年層を移すことが必要。



地方の若者に安定した雇用の場が確保されるよう、  
地方において産業を振興することが大事

### 4 島根の取組み：島根県総合戦略 【基本目標1】しごとづくりとしごとを支えるひとづくり

- |             |                     |
|-------------|---------------------|
| (1) 地域産業の振興 | (4) 農林水産業の振興        |
| (2) 企業立地の推進 | (5) 雇用対策            |
| (3) 観光の振興   | (6) 産業振興に必要な社会資本整備等 |

# 取組事例① 地域産業の振興

## ソフト系IT産業の振興

- ・「しまねソフト研究開発センター」の創設、先駆的技術の開発、高度IT人材の育成・集積の促進
- ・県外からの移住体験ツアーの実施などによるIT個人事業者の中山間地域・離島での開業支援
- ・「スモウルビー・プログラミング甲子園」など、若手IT人材育成の推進

### ●しまねソフト研究開発センターの創設



### ●ソフト系IT産業売上高及び県内従業者数



### ●IT開業体験ツアーパンフレット

**開業独立**

しまねで新しい人生のチャレンジしませんか

しまねIT開業体験ツアー

100%満足 1万円

①物件紹介  
エリア内で居住可能な物件を厳選ご紹介。事務所兼住居として利用可能な物件も多数。自宅での仕事ができる環境もご案内します。

②光インターネットも使えます  
県内でもFTTHを利用した高速インターネットサービスが利用可能。都市部と変わらない通信環境を実現。

③都会とは一味違う 極上の田舎暮らしを体験  
都会ならではの生活体験として各種体験をご用意。一度体験から外には戻れず、自然に惹かれた暮らしがあなたを待っています。

ツアー日程 2泊3日

1日目	2日目	3日目
<b>吉賀町見学</b> 事務所・空き物件紹介 田舎暮らしの体験、宿泊体験、お土産作り 地元IT企業経営者などとの交流	<b>津和野町見学</b> 事務所・空き物件紹介 田舎暮らしの体験、宿泊体験、お土産作り 地元IT企業経営者などとの交流	最終チェック お土産作り

持参いただくもの  
汚れた大丈夫な服装をご用意ください。  
カサツキ体験をご用意の方は、水に濡れても良い服装をご用意ください。  
その他ツアーに必要なものは遠慮なく用意ください。

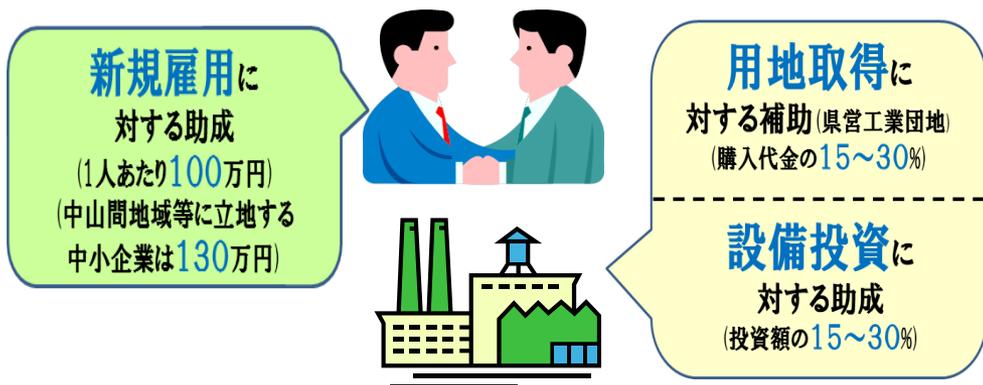
吉賀町でどんな年  
津和野町でどんな年

主催：島根県理工労働部企業立地課 共催：吉賀町、津和野町

## 取組事例② 企業立地の推進

- ・一層の雇用創出に向けた、支援対象業種の拡大による、企業立地優遇制度の強化
- ・中山間地域等での一層の雇用創出に向け、雇用助成の上積みによる、企業立地優遇制度の強化
- ・全国トップクラスの支援制度と、空き店舗、廃校、古民家等を活用したIT企業の立地促進

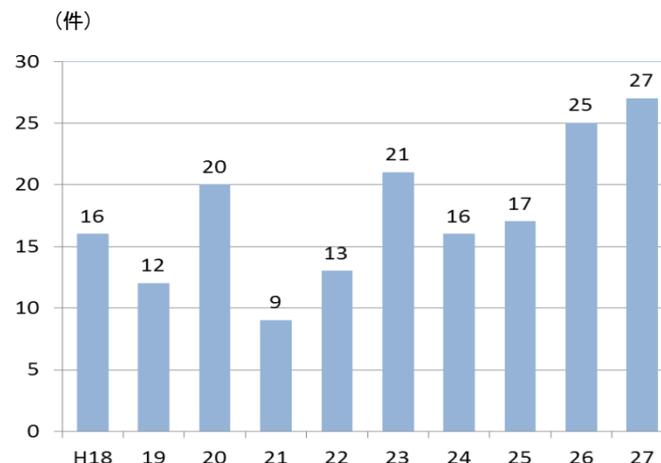
### ●製造業



### ●ソフト系IT産業



### ●企業立地の状況



《平成28年度より企業立地助成制度を拡充》

- ①誘致対象業種を拡大
- ②雇用助成金の拡充  
1人あたり100万円 → **130万円**  
(中山間地域等かつ中小企業の場合)
- ③雇用助成金限度額の廃止  
上限3億円 → **上限なし**

## 取組事例③ 観光の振興

### (1) 地域資源の活用

- ・市町村との連携による、松江城、出雲大社、石見銀山、石見神楽、津和野、たたら製鉄、隠岐世界ジオパークなど地域資源を活かした観光商品づくり
- ・鳥取県と連携した日本版DMO「山陰インバウンド機構」(地域での官民一体による観光地と地域資源の一体的なブランド開発)の設置



### (2) 誘客宣伝活動の強化～ご縁の国しまね～

- ・若者に人気のEXILEを県内3圏域ごとに起用した観光PR

### (3) 外国人観光客の誘客

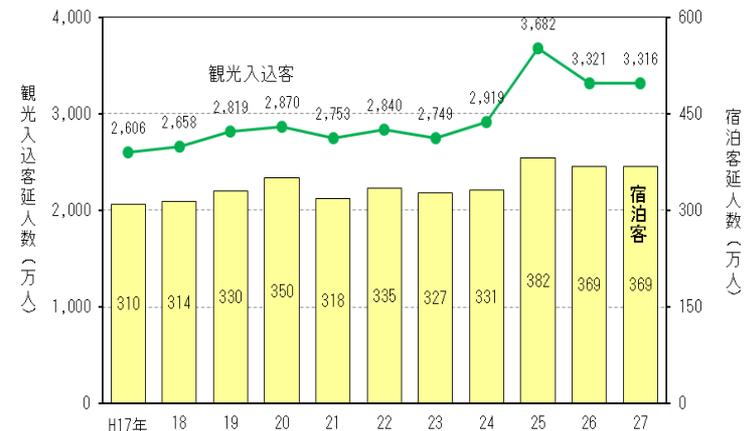
- ・アジア地域等を対象に、他県と連携した旅行博への出展、市町村と連携した旅行会社の招請などによる旅行商品造成



### (4) 広域連携による誘客

- ・中国5県との連携による、海外での現地プロモーションや、海外メディアや旅行会社の招聘の推進
- ・広島・愛媛と連携した、中国やまなみ街道・しまなみ海道、瀬戸内海運を通じた広域周遊観光の推進
- ・米子・ソウル便、境港・東海・ウラジオストック航路などを活用した外国人観光客の誘客やクルーズ客船の誘致推進
- ・「国立公園満喫プロジェクト」に選定(平成28年7月25日)された大山隠岐国立公園への鳥取県など関係団体と連携した外国人観光客の誘客推進

●観光入込客数及び宿泊客数の状況



# 取組事例④ 農林水産業の振興

## (1) 6次産業・地産地消の推進

- ・異業種マッチングなど事業者等へのサポート体制の強化
- ・多様な事業者が連携して取り組む6次産業化への支援

## (2) 人材の確保・育成

- ・就業相談会、技術研修など、就業後まで、きめ細やかな支援による農林漁業就業者の確保・育成

● 自営就農、雇用就農の他に、UIターンして「半農半X」(いわゆる兼業就農)される方を支援。



## 島根型6次産業推進事業（新しまろく事業）

地域資源を活用して

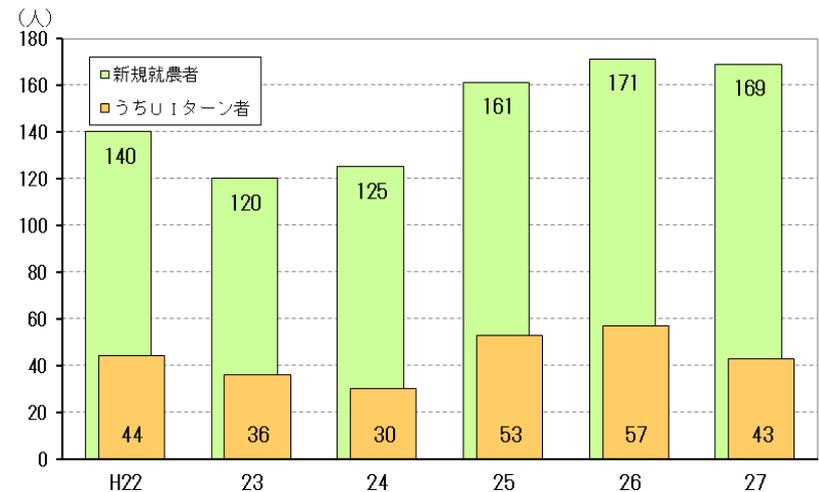
地域の雇用を生み出したい!!

売上・所得を向上させたい!!

ひと・地域元気! 活力! の創出!



## ● 新規就農者数



## 取組事例⑤ 雇用対策

### (1) 人材の確保

- ・若年者等に対するきめ細かい就職支援
- ・県外の大学との就職支援協定の締結や「しまね学生登録」の推進など、県外へ転出した若者の県内就職の促進



「くらしまねっと」  
UIターン求職希望者に対する総合ポータルサイト  
島根県内の企業との仲介役として無料職業紹介を行っている。



「しまね学生登録」  
大学、短大、専修学校等に在学中に登録すると、  
在学期間中、就職活動の参考になる各種情報や  
インターンシップ等のイベント情報を定期的に郵送。



「ジョブカフェしまね」  
若年者の就職を総合的メニューで支援するワンストップ・サービスセンター。  
キャリア・アドバイザーによる個別相談や就職応援ミニセミナー、インターンシップ等様々なイベントを企画。

### ●しまね学生インターンシップの特徴

- ①高いマッチング率  
しまね学生インターンシップのマッチング率は9割を超える。
- ②きめ細かなマッチング  
必要な場合には担当スタッフが直接電話でヒアリングし、申込書の自己PRや卒業後の希望職種などを参考に、企業を提案。
- ③その後につながるインターンシップ  
しまね学生インターンシップの参加者はジョブカフェしまねでの「インターンシップ直前セミナー」を受講。就活前にジョブカフェしまねと関わることでその後の気軽な活用につながっている。

### ●「インターンシップ直前セミナー」の様子



## 5 国への提案－地方に若者が集まるための施策のさらなる強化

### (1) 企業の地方分散

- ①移転に伴う資産売却益及び企業立地補助金の益金不算入制度の導入
- ②移転に伴い取得した資産に対する税制優遇制度の充実

### (2) 大学・研究施設の地方分散

- ①大都市に集中している大学・研究施設の地方移転の推進
- ②特に地方に研究資源が豊富に存在する工学系や農学系の分野の移転の促進

### (3) 産業振興等に必要なネットワークの確保

- ①高速道路ミッシングリンクの解消等社会インフラの整備
- ②地域が取組む地方航空路線の維持・拡充対策に対する支援

### (4) 地方財政の充実

- ①財政力の弱い地方が十分な産業振興などを進めることができるよう地方交付税制度の見直しなどによる地方財政調整機能の強化
- ②地方法人特別税・譲与税の廃止及び消費税・地方消費税率引き上げに伴う偏在是正措置として、法人住民税法人税割の一部の地方交付税原資化の確実な実施